

2025年度 港区民冬季テニス大会(壮年ミックスダブルス90・110)

| | | | | | |
|--|--|--|---------------|-------------|---------|
| 主 催 | (一財)港区体育協会 | 共 催 | 港区教育委員会 | 主 管 | 港区テニス連盟 |
| 大会役員 | 大会会長 佐藤 信利 | ディレクター 戸塚 善隆 | | レフェリー 野中 裕美 | |
| 日 時 | 2026年2月8日(日) 9:00~17:00 | 雨天中止(小雨の場合決行) | | | |
| | ※雨天中止等は、決まった時点でのホームページの新着情報でお知らせします。 | | | | |
| 会 場 | 芝公園テニスコート(オムニコート) | 港区芝公園4-10-10 | | | |
| | 当日の連絡先 090-9396-6578 (パラヴィータ 戸塚) | | | | |
| | 棄権する場合は必ずご連絡ください。前日までは港区テニス連盟にメールでご連絡ください。 | | | | |
| 種 目 | 壮年ミックスダブルス90・110 | ※試合球は1組につきダンロップフォート(2球入り・未開封・紙のフタ)1個を用意する。 | | | |
| | 当日、登録者以外の方は港区在住勤証明(名刺のみ、在職証明書のみ、名刺+在職証明書は不可)を提示(在職証明書は提出)。 | | | | |
| | ●在住の場合: 住所がわかる書類(運転免許証、健康保険証※1等) | | | | |
| | ●在勤の場合: 会社名と住所がわかる書類 | | | | |
| | (社員証+名刺、在職証明書+健康保険証※1、在職証明書+半年以上勤務がわかる書類※給与明細、源泉徴収票等) | | | | |
| | ※1マイナ保険証 資格情報の出力または画面表示、資格確認証 | | | | |
| | 証明できない場合は参加資格がなくなります。 | | | | |
| 集合時間 | 集合時間までに受付をしなかった場合は失格となります。 | | | | |
| 90 | No. 7-8 9-10 11-12 | の方は 8:50 | | | |
| | No. 2-3 4-5 | の方は 9:10 | | | |
| | No. 1 6 13 | の方は 9:50 | までに受付をしてください。 | | |
| 110 | No. 8-9 10-11 12-13 | の方は 11:30 | | | |
| | No. 4-5 6-7 14-15 | の方は 12:00 | | | |
| | No. 2-3 | の方は 12:30 | | | |
| | No. 1 | の方は 13:00 | までに受付をしてください。 | | |
| 試合方法 | トーナメント戦(6ゲーム先取 5-5で7ポイントのタイブレーク) セルフジャッジ・ノーアドバンテージスコアリング方式(同性同士) 初戦敗退者を対象に希望者によるコンソレーションを実施予定。 (天候や進行により変更する場合があります。) | | | | |
| | 試合の進行をオーダーオブプレイにより行います。 | | | | |
| | 当日の2試合目以降については進行に注意してください。 | | | | |
| | 前の試合の結果が記載されてから15分以内に指定コートに入らないときは「失格」となります。 | | | | |
| 表 彰 | 90:優勝・準優勝・3位 110:優勝・準優勝・3位 | | | | |
| そ の 他 | | | | | |
| ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。 | | | | | |
| ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。 | | | | | |
| ・試合が終了したら、勝者は本部にあるスコアボードのスコアカードに結果と終了時間を記載する。セットボールは敗者が持ち帰る。 | | | | | |
| セルフジャッジについて(ルールブックより一部抜粋) 参加者は必ず目を通してください。 | | | | | |
| ・判定とコール | | | | | |
| (1)サーバーはサービスの前に、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンスする。プレーヤー同士、その時点のスコアを確認する。 | | | | | |
| (2)ネットより自分側のコートについて判定とコールをする。相手にはっきりと分かる声とハンドシグナルを使って速やかに行う。 | | | | | |
| ※「フォールト」「アウト」「グッド」はネットから自分側のプレーヤー・チームのいずれかがコールでき、その判定が成立する。 | | | | | |
| ※「ネット」「スル」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は両プレーヤー・チームのいずれかがコールでき、その判定が成立する。 | | | | | |
| ※コート外からの妨害による「レット」のコールは両プレーヤー・チームができる。 | | | | | |
| (3)ダブルスの判定とコールは、1人のプレーヤーが行えば成立する。ペア両選手の判定が食い違った場合はそのペアの失点となる。 | | | | | |
| ペアの判定が食い違ったとしても「フォールト」「アウト」とコールしたプレーヤーが「グッド」に訂正した場合は、 | | | | | |
| 1回目に限り故意ではない妨害としてポイントレット(ポイントのやり直し)となる。 | | | | | |
| ※インだつたボールを誤って「アウト」「フォールト」とコール(ミスジャッジ)したとしても「グッド」に訂正(コレクション)し返球が正しく相手コートに入った場合は、1回目は故意ではない妨害としてポイントレットにする。ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウイニングショット、またはエースだった場合は、ミスジャッジをしたプレーヤー・チームの失点となる。2回目以降は故意の妨害として失点となる。 | | | | | |
| ダブルスのペアの判定が食い違ったとしても「フォールト」「アウト」をコールしたプレーヤー/チームが「グッド」に訂正した場合も同様の扱いとする。 | | | | | |
| (4)スコアがわからなくなったら、双方のプレーヤーが合意できるスコアまでさかのぼり、それ以降のプレーで双方が合意できる | | | | | |
| ポイントを足したスコアから再開する。合意できなかったポイントは取り消される。 | | | | | |

・次の場合はレフェリーまたは運営スタッフに速やかに申し出る。

試合中、トイレ、着替え、ヒートルールなどでコートを離れる時

相手プレーヤーの言動やコール、フットフォールト等に疑問、不服がある時

プレーヤー同士で解決できないようなトラブルが起った時

マスク着用禁止。健康上の理由で必要とされる方は、医師の診断書を提示していただければ許可します。

試合の撮影をする場合は相手の許可を取り、コート後ろのフェンスにカメラを設置して自己責任(ボールが当たって故障するリスクなどがあることも理解したうえ)で行ってください。三脚の使用は禁止します。